

## 群馬県鉱工業指数 令和8年2月分

### 1. 公表内容

2月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業、業務用機械工業などが低下したことから、2か月連続のマイナスとなった。

#### ○概況

生産、在庫は低下、出荷は上昇で推移

◆2月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	98.9	▲8.6	2か月連続－	98.0	▲1.8	2か月連続－
出荷	111.8	7.1	3か月連続＋	96.4	▲4.2	2か月ぶり－
在庫	169.2	▲11.8	2か月連続－	169.7	12.9	11か月連続＋
在庫率	168.3	0.0		183.9	23.3	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月連続のマイナス、原指数で、2か月連続のマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、3か月連続のプラス、原指数で、2か月ぶりのマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月連続のマイナス、原指数で、11か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

（）内は前月比

<生産>低下:化学工業 (▲36.8%)、業務用機械工業 (▲81.7%)  
<出荷>上昇:輸送機械工業 (28.5%)、化学工業 (19.2%)  
<在庫>低下:化学工業 (▲28.4%)、食料品工業 (▲4.1%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇:生産用機械工業 (78.4%) / 低下:業務用機械工業 (▲81.7%)  
<出荷>上昇:輸送機械工業 (28.5%) / 低下:業務用機械工業 (▲68.0%)  
<在庫>上昇:輸送機械工業 (78.1%) / 低下:化学工業 (▲28.4%)

### 2. 事業の概要

#### 【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

#### 【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

#### 【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

#### 《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

### 3. 次回公表予定

令和8年5月末（令和8年3月分）

令和8年2月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

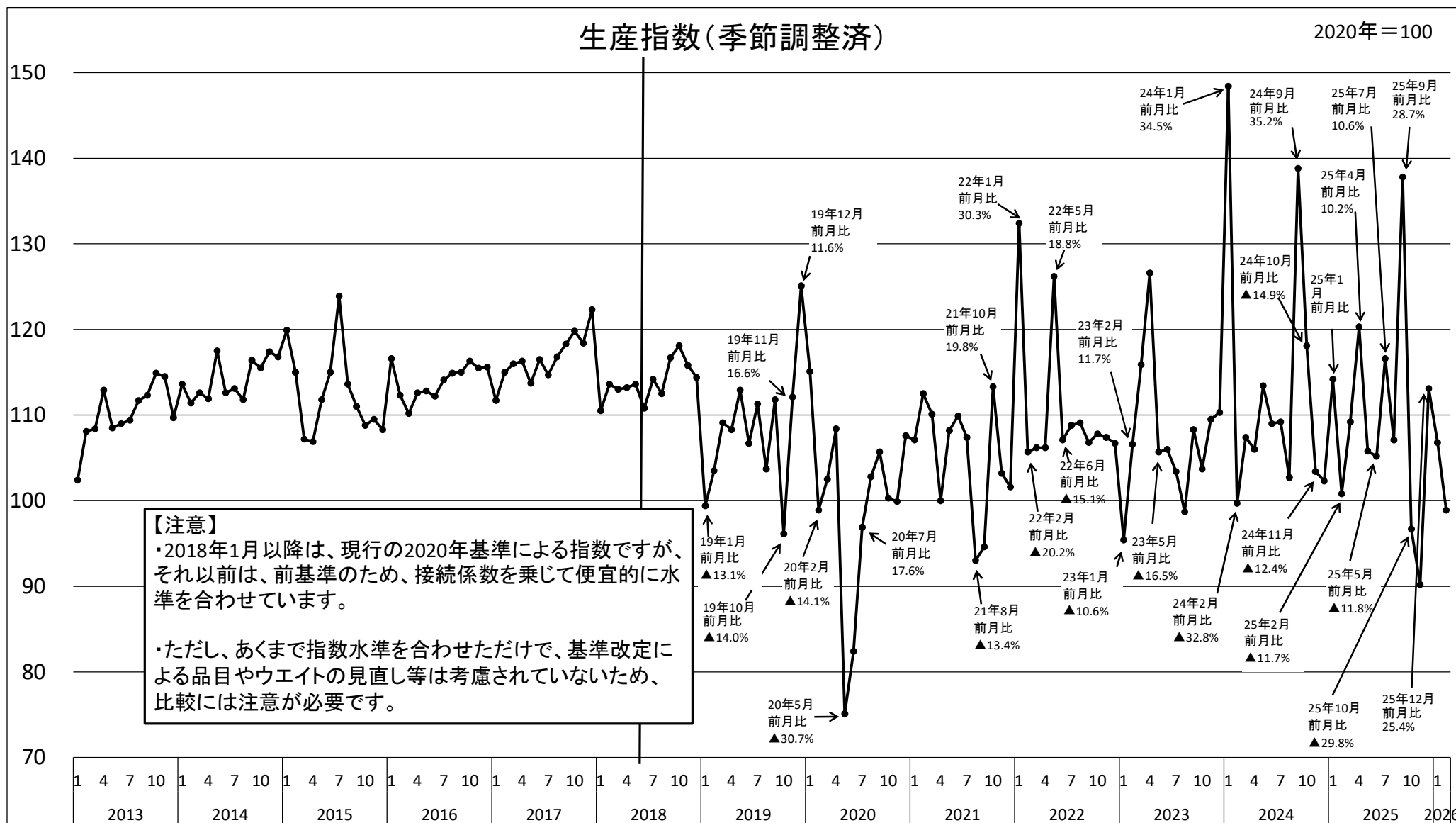
		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	輸送機械工業	3.2	11.5	普通乗用車	排気管・消音器
		生産用機械工業	1.9	78.4	金型	半導体製造装置用関連装置
		電気機械工業	0.7	6.1	半導体・IC測定器	自然冷媒ヒートポンプ式給湯機
	低下	化学工業	▲ 3.7	▲ 36.8	医薬品製剤	
業務用機械工業		▲ 2.6	▲ 81.7	娯楽機器		
出荷	上昇	輸送機械工業	10.2	28.5	普通乗用車	排気管・消音器
		化学工業	1.4	19.2	けい素樹脂	
		生産用機械工業	0.7	26.8	金型	半導体製造装置用関連装置
		食料品工業	0.5	3.3	めん類	清涼飲料
	低下	業務用機械工業	▲ 3.1	▲ 68.0	娯楽機器	
		汎用機械工業	▲ 0.2	▲ 5.0	コンデンシングユニット(7.5kW以上)	ショーケース冷凍機別置形
在庫	上昇	電気機械工業	0.5	11.6	自然冷媒ヒートポンプ式給湯機	
		情報通信機械工業	0.4	72.1	ボタン電話装置	
	低下	化学工業	▲ 17.2	▲ 28.4	医薬品製剤	
		食料品工業	▲ 0.2	▲ 4.1	清涼飲料	

(注) 寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	生産用機械工業	1.9	78.4	金型
	低下	業務用機械工業	▲ 2.6	▲ 81.7	娯楽機器
出荷	上昇	輸送機械工業	10.2	28.5	普通乗用車
	低下	業務用機械工業	▲ 3.1	▲ 68.0	娯楽機器
在庫	上昇	輸送機械工業	0.2	78.1	普通乗用車
	低下	化学工業	▲ 17.2	▲ 28.4	医薬品製剤

# ○群馬県鉱工業指数の動き

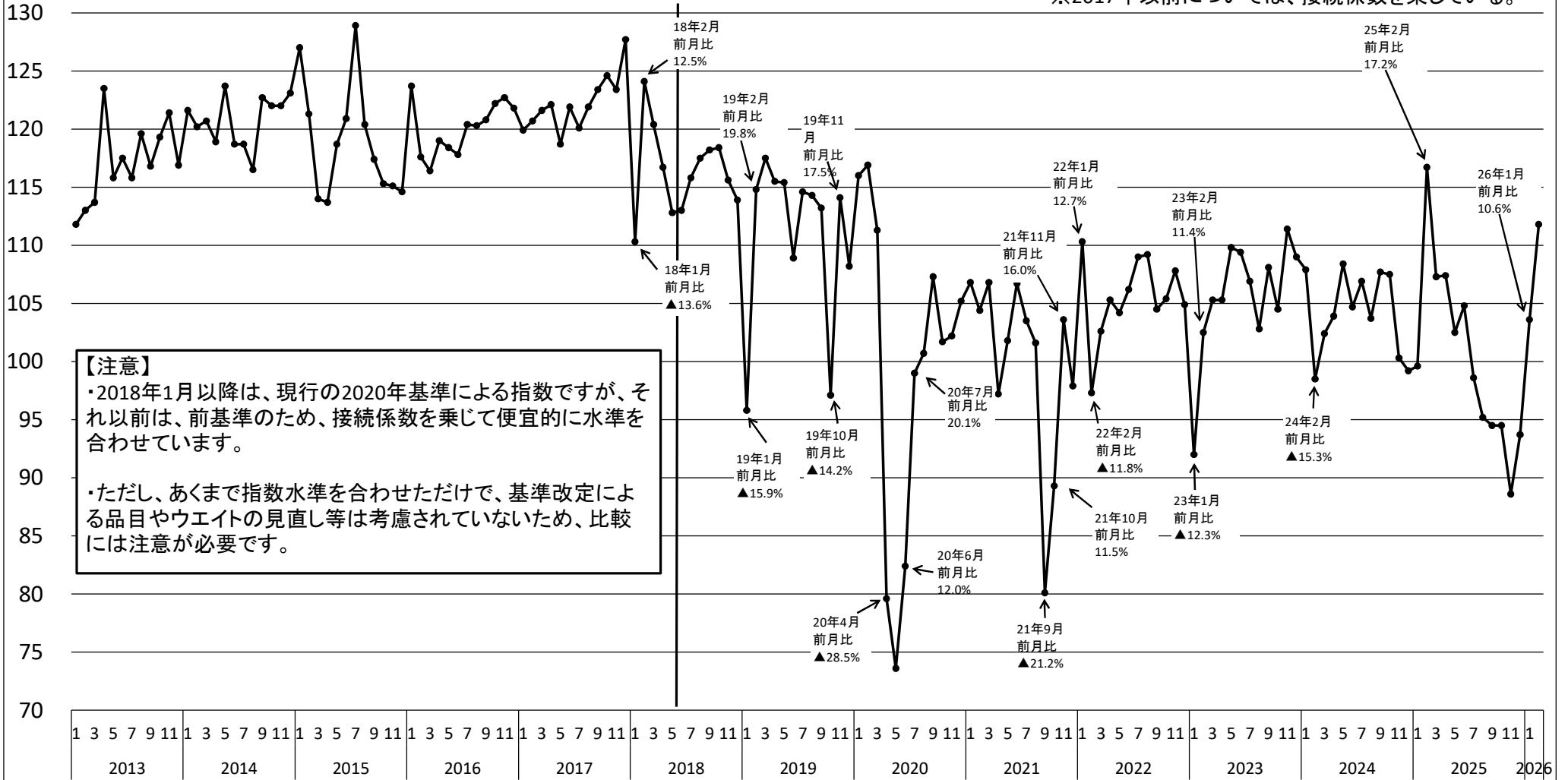


2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# 出荷指数(季節調整済)

2020年 = 100  
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

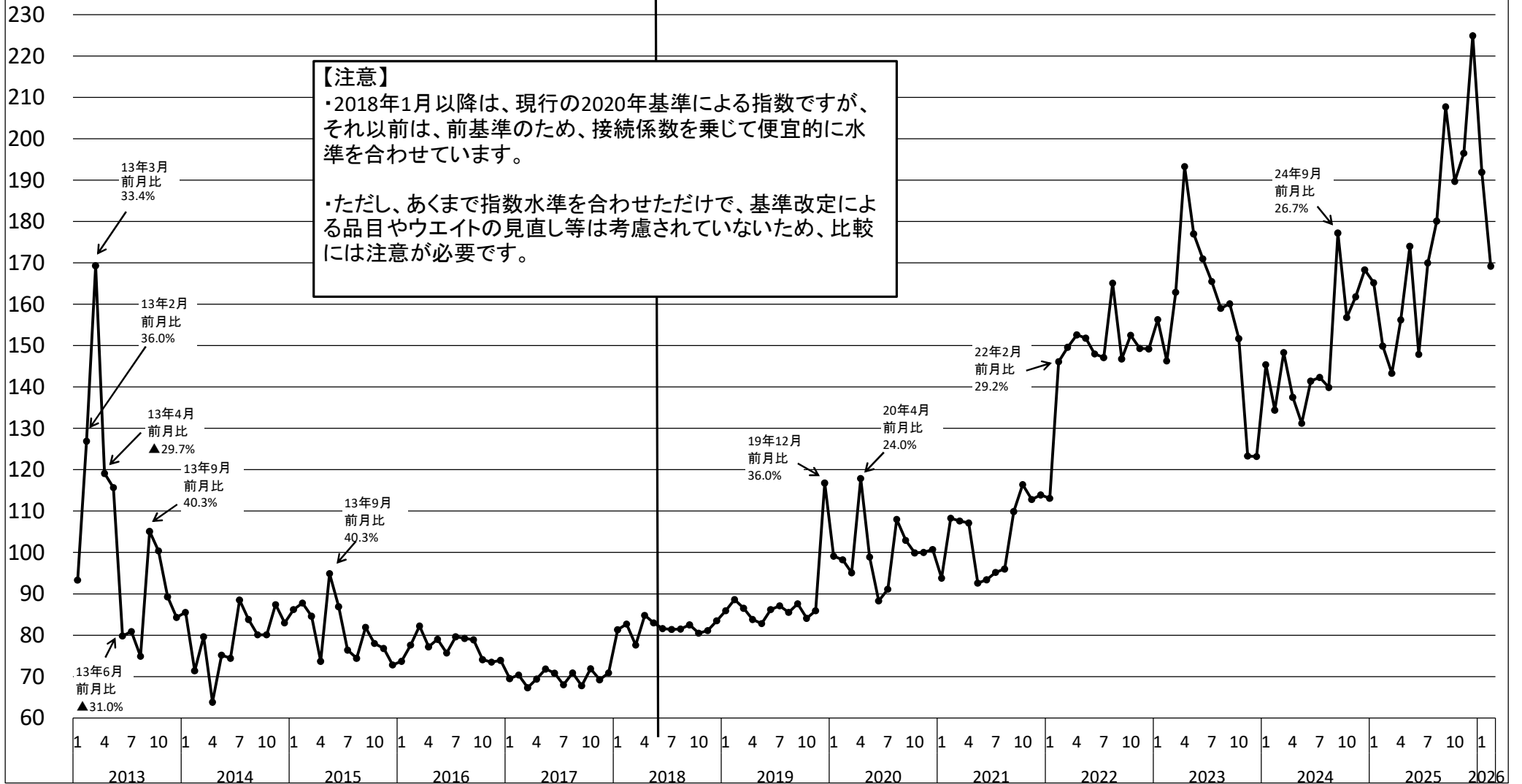


2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# 在庫指数(季節調整済)

2020年=100



2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# ○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100

